



令和7（2025）年

3月 保育園だより

あいじ福祉会 黒部愛児保育園

TEL 52-4516

あいじ福祉会の理念

基本理念…乳幼児の最善の利益を図る

保育理念…人間性の優れた発芽と稔りを願う親の心を心とし、親の願いを願いとして、乳幼児ひとりひとりの生涯におよぶ幸せに寄与することを念願とする。

厳しかった寒さも日に日に和らぎ、少しずつ春の訪れを感じる季節となりました。子ども達の成長を喜び、今年度を締めくくる大切な時期です。また、新たな旅立ちを迎える子ども達を送り出す集大成の時期でもあります。“できて当たり前”ではなく、1歩、2歩と成長した姿を認め、共に喜び、時に励ましていくことが子どもの伸びる芽を後押しすることでしょう。

これからも保護者の皆さんと共に子どもの伸びゆく姿に拍手を送り、進学・進級に向かう自信へと繋がるよう日々努力してまいります。



今月の行事予定

3(月)	おひなさまのつどい フレンズタイム 交通指導（15日も）	19(水)	子育てサポーター シニアサロン9：30～
4(火)	命ありがとうのお茶会 5歳児	20(木)	 春分の日
5(水)	キラキラキッズ取材 10：00～ 5歳児	21(金)	同窓会 第42期生 12歳のつどい 三日市保育所にて 9：00～11：45 黒部愛児保育園と三日市保育所を卒園した、 現在小学6年生の同窓生を招待します。
8(土)	保護者会 総会 9：30～	24(月)	フレンズタイム
10(月)	フレンズタイム	25(火)	命ありがとう パパママデイ 当月の誕生児をお祝いします。 命ありがとうの日です。※主食はいりません。
11(火)	シャケの放流 5歳児 14：00～ 新入園児 保護者説明会 13：00～	28(金)	*あいじ福祉会3園合同職員研修会 18：00～ 早めのお迎えにご協力をお願いします。 修了式 布団持ち帰り 詳細は後日お知らせします。
13(木)	ブライアン先生&りえ先生 イングリッシュタイム 参観 5歳児	26(土)	< 4月の予定 > 保護者会総会 AM 園内衛生消毒 PM 12：00～ 12：00までの保育とさせていただきます
15(土)	3015 食品ロス 使い切りの日（30日も）		
16(日)	あいじ家庭の日（～22日）		
17(月)	身体測定（～21日） 避難訓練 フレンズタイム		
18(火)	らいおん組さん ありがとうのつどい		

おやじ会の皆さまに感謝！！

おやじ会の皆様に設置していただいたイルミネーションが2月で終了しました。この期間、光の美しさに触れ、子ども達のみならず送迎時に親子でほっと心温まるひと時を過ごされたことでしょう。

日頃より、福祉会のため、子ども達のためにご尽力をいただき感謝申し上げます。

おやじ会の運営委員を随時、募集しています
お手伝い可能な方、お申し出ください。

ご親切に感謝！！



大雪のため駐車スペースが減り、大変ご不便をおかけしました。また、駐車場が込み合わないよう速やかな降園のご協力ありがとうございます。

また、自主的に除雪をしてくださった保護者の方がおられました。山敷さん（父）石田さん（父）、山口さん（母）、京極さん（ご両親）ご親切に感謝申し上げます。ありがとうございました。

保 育・教 育

この一年、様々な活動や経験を通して、心身共に大きくなった子ども達の成長した姿をお伝えします。



0歳児 ひよこ組

入園当初は、緊張していた子ども達も、保育者とのスキンシップや関わりを通して安心して過ごせるようになりました。
また、保育者や友達への興味や関心が高まり、自ら関わりを求めて近づいていきます。そして、同じ玩具で遊んだり、自分の思いを身振りや言葉で表現しようとしています。思いが通じると互いに笑顔になり、思うようにいかないと泣いたり怒ったり全身で表現しています。そんな感情を保育者に受け止めてもらい、保育者の仲立ちで、人と関わることが嬉しいと感じられるように、今後も関わっていきます。



2歳児 うさぎ組

新年度当初は、生活全般において保育者の関わりが主でした。しかし子ども達全員が3歳を迎えた現在では、自分でできることは自分でしようとする姿（食後の方付け・衣服の着脱・排泄など）や、少人数の友達で関わり、楽しむ姿が見られるようになりました。カルタ取りでは、同時に取った友達に「いいよ。あげる！」と自分から譲ったり、取れずに悔しい思いをしてもルールを理解して納得できたりする姿があります。理解力の深まりや友達を思う気持ち（社会性）が育ちつつあります。うまくできないがあっても自分でしようとする気持ちを十分に認めたり、励ましたりすることを大切に関わっています。今後も、自尊心や人間関係構築の基礎づくりを支えていけるように関わってまいります。



4歳児 くま組

この一年間で、自分中心の世界で遊んでいたのが、友達と一緒に過ごすことが楽しいという意識が芽生えてきました。それぞれが、主体的に遊びつつ、友達と同じ目的に向かって試行錯誤を繰り返しながら過ごすことが増えています。その中で、達成感や満足感を味わい「やればできる」という感覚をつかんでいます。

また、ルールを決める時や共通の目的達成を目指す時には、話し合いの時間を設けています。対話を通して友達の言葉に耳を傾け、自分の考えを広げたり深めたりします。遊びを通して経験してきたことが様々な「学び」の蓄積となっています。また、“5さいの力”が身についたか、子ども達と振り返りながら、一人ひとりの成長を認め、褒めることで自己肯定感を高めるよう関わっています。進級が近づき「カッコいい、らいおん組さんになりたい」「5歳の力の次は6歳の力だね」と憧れの気持ちを持ち、進級を楽しみにしています。自信と期待をもって進級できるよう援助をしてまいります。



1歳児 りす組

身の回りのこと（ズボンの着脱、服の袖をまくって手を洗う、食後の手や口拭き）を自分から“やってみよう”とする姿が見られるようになりました。ズボンが前後逆になったり、同じところに足を入れながらも最後まであきらめずに“自分で”と一生懸命な表情が見られます。そして、「できた！！」と言い、保育者と目が合うと満面の笑みで喜びを共有しています。「できたね」「すごいね」とほめてもらうことで自信につながり更に“やってみよう”という意欲につながっています。

また、友達との関わりも増え、友達がしているから“やってみよう”や、“食べてみよう”“一緒にしたい”などの姿も見られ、刺激となっています。

今後も様々な経験を通して“やってみよう”の気持ちを大切にしながら、友達との関わりも深めていけるように関わってまいります。



3歳児 いぬ組

「これであってる？」と確認しながら衣服の着脱や、カバン整理など簡単な身の回りのことを保育者と一緒にしたり、一人でできるようになってきました。
また、友達とイメージを共有して遊ぶこと、簡単なルールのある遊びを重ねることで、自分の思いを相手に伝えたり相手のの気持ちに気づき、「～してくれてありがとう」「ごめんね」と思いを言葉で表現するようにもなってきました。集団で過ごすからこそ学ぶことであり、社会性の育ちを感じています。子ども達が日々、成長しているところを見逃さず、認め、褒める関わりをしています。



5歳児 らいおん組

5歳児に進級した4月、子ども達が話し合い『6歳の力』を決めました。その6つの目標に向かって一年間、友達や保育者と様々な活動に取り組んできました。その中で、“難しい”“上手くないかな”と感じることも多く出会いました。その度に、出来ないからと言って初めから諦めるのではなく、“出来るようになりたいから頑張って練習しよう”“どうしたら良いかな？”とクラス全体で考え、試行錯誤してきました。その過程で、友達や保育者から褒めたり認めてもらい、それが更に頑張る力になり、友達との繋がりの深まりになりました。そして、諦めず挑戦した先で味わえる達成感や充実感を得ることができました。らいおん組の24人で過ごすのは、あと1か月です。園生活の楽しい思い出と就学への期待感をもって3月末を迎えられるよう関わってまいります。